

【令和2年度】 指定管理者評価シート

所 管 課	福祉部 地域福祉課
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日

令和2年度 指定管理者評価シート<1> 指定概要 (指定管理者によりご記入をお願いします。)

施設概要	名 称	川西市久代老人福祉センター
	所在地	兵庫県川西市久代3丁目16番30号
	設置目的	老人の健康の増進、教養の向上等を図るため川西市久代老人福祉センターを設置する。
利 用 料 金 制	<input checked="" type="radio"/> 非利用料金制 <input type="radio"/> 一部利用料金制 <input type="radio"/> 完全利用料金制	
指定管理者	名 称	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会
	所在地	兵庫県川西市火打1丁目12番16号
指定管理業務の内容	<p>指定管理の業務内容を明確に記入してください。</p> <p>(1)老人の生活相談に関すること。          (2)老人の健康相談に関すること。          (3)老人の教養の向上のための講習会、講演会等の開催に関すること。          (4)老人のレクレーションのための支援及び老人クラブ活動の推進に関すること。          (5)施設使用の許可、その取り消し、その他センターの使用に関すること。          (6)施設及び付属設備の維持管理に関すること。          (7)開館時間及び休館日の変更に関すること。          (8)その他、市長が必要と認める業務に関すること。</p>	
指定期間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日	

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市久代老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価 【市所管記入欄】	指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】			
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)			
1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	A			A			1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	
(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成	A			A			(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成	
法令や利用のルール、事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限に有効活用するとともに、施設の設置目的に沿った成果が得られたか。	A	老人福祉法や川西市の条例に従い、健康や生きがいづくりに関する講座などを開催しました。そして、18グループある趣味の会の活動支援を通じて、市内の60歳以上の方を対象に健康の増進、教養の向上を図りました。また、コロナ禍においてグループ活動等の日程や時間調整を柔軟に行い、施設を最大限に有効活用しました。		A	心身の健康増進を目的とした多様な趣味の会への活動支援、健康や生きがいづくりに関する講座の開催など、施設の目的に沿った運営が行われています。		意見なし。	
利用に係る登録方法や手続について、利用者に対し十分に周知を行い、適正な方法で行われたか。	A	初回利用時には、身分証明書を提示していただき、年齢と川西市在住の確認を行い、施設利用と登録について詳しく説明を行いました。また、趣味の会の入会希望者の場合、新規利用であるか確認を行い、新規であれば上記の手続きを行いました。		A	初回利用時に、公的な証明書による身分確認を行い利用者証を発行するなど、適切な運営が行われています。		意見なし。	
施設の設置目的に応じた効果的な営業や広報活動を行い、その結果、効果があったか。	A	自主事業については、市の広報誌に掲載するとともに、案内チラシを直接利用者にお渡しして参加の呼びかけを行いました。今年度は、コロナ禍でほとんどの主催事業が開催できませんでした。		B	利用者増につながるよう市の広報誌やチラシで積極的にPRし、施設の周知広報活動を行っています。今年度は、コロナ禍でほとんどの主催事業が開催できませんでした。		意見なし。	
< 課 題 >		新規登録者は、女性が8割強で、全利用者においても約8割が女性となっています。60歳代に至っては約18%であり、今後も60歳代及び男性新規利用者の確保が課題です。			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、貸館を制限した期間もあり、施設利用者数が減少しました。		意見なし。	
< 改善内容 >		新型コロナ感染拡大防止のため、4月及び5月が閉館となりました。その後も、自主事業やグループ活動の利用制限等がありましたが、その都度、迅速に活動の可否をお知らせし、施設の有効活用ができるよう努めました。また、継続して内部監査が行われ法令遵守に努めています。			今後も利用者の安全面を第一に考え、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底しながら、施設の有効活用を努めてください。		意見なし。	
(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	A			A			(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	
施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。	A	主な個人利用者は、スカイウエル(電位治療器)、マッサージ機や血圧測定の利用者です。18グループある趣味の会は、囲碁将棋やカラオケなどの文化的なものから、卓球、体操など体育的なものなど多岐にわたり、高齢者の健康の増進、教養の向上が図られました。		A	健康機器の設置や入浴を通じて、健康増進を図る場として適切に機能しています。さらに趣味グループの活動支援を通じて、利用者の教養向上を図る場として、有効に活用されています。		意見なし。	
施設の利用者や実施された事業への参加者数の増加、サービス利用者の利用回数の促進など創意工夫が図られたか。	A	自主事業において、コロナ禍で部屋の利用人数制限をしたため、講師と協議して、2グループに分けるなど実施方法を変更し、申込者全員が参加できるよう工夫しました。		A	新型コロナウイルス感染症対策のため、実施方法を変更し、自主事業を開催するなど、利用者の増加に向けた取り組みが図られています。		意見なし。	
< 課 題 >		地域の高齢化に伴い、利用者も高齢化が進んでいます。そのため趣味の会グループの会員数も減る傾向にあります。新規利用者の確保が課題です。			利用人数の減少や利用者の固定化の解消が課題です。		意見なし。	
< 改善内容 >		コロナ禍で施設内での食事が出来ないこともあり、変則的な時間で部屋をお貸しするなど、利用者の要望に柔軟に対応しました。グループの代表者には利用が可能になった場合はすぐに連絡をして翌日から利用してもらうようにしました。			今後も利用者の安全面を第一に考え、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底しながら、施設の有効活用を努めてください。		意見なし。	

A	優	良
B	良	好
C	課	題
D	含	要

施設名	川西市久代老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】	
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		
(1-3) 利用者の満足度	A		A		(1-3) 利用者の満足度	
利用者の満足度を把握するため、定期的にアンケート調査などを実施したか。	A	3月15日から26日の延10日間、個人利用やグループ活動等で来館された方々に無作為にアンケート調査を実施しました。	A	アンケートを実施し、利用者の満足度の把握に努めています。	意見なし。	
利用者アンケート調査の結果から、施設利用者ニーズや満足度を把握し、事業の改善等が得られたか。	A	アンケートのほとんどは「気持ちよく利用できた」、「今後も利用したいと思います」等のお声をいただきました。「ここに来るのが生きがいのため、(コロナ禍でも)何らかの形で開いて欲しい」との意見をいただきました	A	利用者アンケートの結果に基づき、今後も利用者の満足度の向上に努めてください。	意見なし。	
利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。	A	今年度は、苦情や相談はありませんでしたが、苦情・相談に対しては、誠意をもって迅速、丁寧に対応し、必要に応じて本部及び市へ報告しています。	A	ご意見や苦情等について、素早く取り組み対応しています。	意見なし。	
アンケート調査以外に、さまざまな手法で利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。	A	日常から利用者には声掛けを行い、コミュニケーションをとることで、利用者のご意見を引き出すよう努めています。また、意見箱を設置していますが、投函はありませんでした。	A	意見箱の設置や利用者への積極的な声掛けにより意見の把握に努めています。	意見なし。	
サービスの質を向上させるため具体的な取組みを行ったか。また、取組みの結果、どのような効果が得られたか。	A	趣味の会グループの会合や懇親会に場所を提供し、地域活動の場所として利用していただきました。	A	引き続き、利用者の満足度の向上を目指し、快適な施設環境整備に努めてください。	意見なし。	
< 課題 >		自家用車での利用を希望される方がおられますが、駐車スペースは、児童センターと合わせて4台分(うち1台は軽自動車専用)しかなく、駐車場の確保が大きな課題です。		特になし。	意見なし。	
< 改善内容 >		グループ活動の代表者に3ヶ月ごとに施設利用予約確認をしてもらう際に、ご意見を伺っております。		引き続き、利用者の満足度の向上に向けた取り組みを進めてください。	意見なし。	
2 効率性の向上に関する取組み 【効率性】	A		A		2 効率性の向上に関する取組み 【効率性】	
(2-1) 経費の節減	A		A		(2-1) 経費の節減	
施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みが行われ、その効果が得られたか。	A	水道光熱費については、年間を通じて職員各自が意識して節減に取り組んでいます。利用者がいない時間は、常に部屋の照明を消し冷暖房を入れないようにしています。また、利用者に対しても趣旨を説明したうえで、退室時の消灯や空調のスイッチを切るなどの協力をお願いしています。	A	細かな点にも配慮され、経費節減に努めています。利用者の特性に配慮しつつ、引き続き、無理のない範囲で経費の節減に努めてください。	意見なし。	
管理運営業務の遂行にあたり、業者発注や業務委託により行われる場合、適切な水準で行われ、経費が最小限となるような競争が行われたか。	A	職員は、常に経費の節減を意識して、修理や物品購入時は、必ず相見積りを行いました。コロナ禍で消毒液やペーパータオルなどの経費が増えましたが、ペーパータオルは、近隣のホームセンターの特売など安価な日の購入に努めました。	A	可能な限り複数業者との相見積りを行う等、経費節減に努め、適切な運営をしています。	意見なし。	
< 課題 >		建物は35年が経過し、老朽化が進行しています。今後は修繕箇所が増加が見込まれます。安全面など、必要に応じて川西市と協議しながら改修等に取り組めます。		今後も老朽化による不具合個所の増加が見込まれることから、計画性をもって対応する必要があります。	意見なし。	
< 改善内容 >		日常の清掃は、シルバー人材センターの設立趣旨に賛同し、委託していますが、通常清掃以外のワックスがけやガラス清掃等については、本年度も継続して一般清掃会社との相見積りにより、安価な業者に委託しました。また、4月及び5月の閉館中は、シルバー人材センターの日常清掃及び土曜開所の受付業務は、シルバー人材センターと協議のうえ中止しました。		引き続き経費の節減に努めてください。	意見なし。	

A	優	良
B	良	好
C	課	題
D	含	要
	改	善

施設名	川西市久代老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価 【市所管記入欄】	指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
区分								
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)				
(2-2) 収入の増加	評価なし		評価なし		(2-2) 収入の増加			
収入を増加させるための具体的な方法の検討や取り組みを行ったか。								
収入の増加など取り組みの効果は得られたか。								
< 課題 >								
< 改善内容 >								
(2-3) 収支のバランスなど	評価なし		評価なし		(2-3) 収支のバランスなど			
収支のバランスは、適切であったか。								
費用対効果を考えながら、経費の効果的で効率的な執行が行われたか。								
収支の内容に不適切な点はなかったか。								
< 課題 >								
< 改善内容 >								
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み(適正性)	A		A		3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み(適正性)			
(3-1) 管理運営の実施状況	A		A		(3-1) 管理運営の実施状況			
法令や市等の指導に基づき、施設の管理運営に、適切な人員配置をされていたか。	A	所長(児童センターと兼務)1人、事務員(児童センター兼務)1人の2名が配置されています。事故防止や安全面、事務事業を円滑に運営するため、併設の児童センターとの連携協力を行っています。	A	併設のメリットを生かし、児童センターと連携協力しながら運営しています。	意見なし。			
法令や市等の指導に基づき、業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。	A	社協主催の事務職員研修に参加し、業務に活かしました。この研修に各老人福祉センターの事務職員が集まったため、情報交換を図ることが出来ました。	A	業務改善につながる研修に積極的に参加しています。	意見なし。			
経費の節減やサービス提供の質など、管理運営が適切に行われていたか。	A	修繕や物品購入については、相見積もりを取り、安価な業者を選んでいます。また、年に1回利用者アンケートを取り、サービスの質の向上に務めました。また、高齢者が利用する施設として、常に空調管理を行うとともに、夏場などは水分補給を利用者に促しました。	A	光熱水費等の経費節減に努められています。利用者の特性を鑑み、影響のない範囲でさらなる経費節減に努めてください。	意見なし。			
施設の良好な管理運営を進めるため、新たな取り組みについて、指定管理者自ら提案・検討を進め、実施されたか。	A	継続して土曜日の午前中は開館し、スカイウエルや血圧測定などをご利用いただきました。日頃から、利用者に声をかけ、要望を聞き、室内レイアウト変更や出席簿の書式変更などを行いました。	A	日ごろから利用者の立場に立った施設の管理運営に努めています。	意見なし。			
< 課題 >	老人福祉センター関連の研修会は少ない状況です。事故防止や円滑な施設運営のため、今まで以上に児童センター職員と常に相互に連携し業務を行うことが必要です。		併設施設と連携しながら、サービスの質が低下しないよう配慮しながら、より柔軟な人員配置に努めてください。		意見なし。			
< 改善内容 >	法人本部主催の事務職員研修会に参加し、業務に活かしました。また、児童センター職員と合同で人権研修を開催しました。		引き続き業務に必要な研修等に参加し、業務改善や利用者満足度向上につなげてください。		意見なし。			

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市久代老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価 【市所管記入欄】	指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
区分	評価項目及びポイント		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		
(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など	A		A		(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など			
法令に沿った適正な事業の実施を行うだけでなく、チェック体制などの整備や機能をさせているか。	A	初回利用される時に、身分証明書で利用条件に合っているか確認し、登録していただいています。 また、内部監査の報告を職員で共有し、改善に努めています。	A	初回利用時に公的書類にて本人確認を実施するなど、適切な手続きがとられています。また、内部監査の内容も職員間で情報共有を行うなど、業務改善に努めています。	意見なし。			
施設利用者の個人情報保護などの取扱いが適切に行われているか。	A	個人情報に関しては、施錠できるロッカーに保管し、外部への持ち出しを一切禁止しています。	A	個人情報を鍵付きの保管庫に入れており、適切に取り扱っています。	意見なし。			
日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されているか。	A	転倒防止のため、廊下など動線上に障がい物を置かないよう、常に気をつけています。 靴の履き替えで転倒されないよう玄関ロビーに長椅子を置いて、座って靴の履き替えを行えるようにしています。	A	利用者が高齢者であるため、大きな事故が発生する前に、予防的に措置を講じたり注意喚起をするなど、事故防止に努められています。	意見なし。			
防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であるか。	A	閉館後や休日の警備は、アルソックに委託しています。火災時の避難、誘導、通報、消火訓練を消防署立会いのもと行い、必要な指導を適時受けました。	A	防犯対策として警備会社に業務委託したり、防火訓練を年2回行うなど、有事に備えた危機管理体制を敷いています。	意見なし。			
事故発生時や非常災害時の対応についてマニュアルを作成するなど適切な対応ができるように整備しているか。	A	事故発生時(ケガや体調不良)、非常災害時対応のマニュアルやヒヤリハットのノートの作成、新型コロナウイルス感染症対策の冊子等も閲覧し職員が情報を共有しています。 また、年2回利用者の協力を経て消防訓練を実施し非常災害に備えています。	A	緊急事態に備えてマニュアルを作成しており、非常時に適切な対応ができるような仕組みが整備されています。	意見なし。			
利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮したか。	A	趣味の会には、利用の手引きを配布し、平等に部屋を利用できるよう説明し理解を得ています。個人の健康器具利用は、20分で交代するよう、タイマーで電源の設定を行っています。	A	利用の手引きを配布するなど、適切な施設利用の注意喚起に努められています。	意見なし。			
利用者が限定される施設では、利用者の選定を公平でかつ適切に実施したか。		非該当		非該当	意見なし。			
< 課 題 >	法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用などは、常に全職員が意識し、継続的に取り組むことが重要です。 また、児童センターと併設のため、不審者対応訓練の実施が必要です。		特になし。		意見なし。			
< 改善内容 >	本年度8月から気象警報発令時の対応について、市と協議のうえ、利用者の安全確保が図れるようになりました。 年に一度、社協本部によって法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用などが内部で監査されて改善し、適正に施設運営を行っています。		今後も、事故防止や個人情報の保護などについて、職員一人ひとりの意識やスキルの向上を目指し、リスク管理に努めてください。 また、気象警報発令時の対応については、利用者への適切な周知をお願いします。		意見なし。			

A	優	良
B	良	好
C	課	題
D	含	要
	改	善

施設名	川西市久代老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	
区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】	
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	
総合評価	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】	
評価ランク	A			A		
・評価できる内容	コロナ禍において、部屋の人数制限や施設内での食事禁止など様々な利用にあたっての制限がされた中、活動グループ等の要望をお聞きし、日程や時間調整を柔軟に行い、施設の有効活用に努めました。		新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館等で、昨年より総利用者数は減りましたが、可能な限り利用グループの要望に対応するなど、施設の有効活用に努められています。		意見なし。	
・令和2年度に改善した内容	気象警報発令時の対応について、市と協議のうえ、本年度8月から利用者の安全確保が図れるようになりました。		気象警報発令時の対応について、具体的な内容を決定されました。		意見なし。	
・令和2年度に改善したことによる効果	気象警報発令時の従前の対応は、自主事業のみ中止で、個人利用者及びグループ活動は可能(自己判断)となっていたのを警報発令時は、基本的に「閉館」と改めたものです。近年の異常気象時の利用者の安全を確保することができます。しかし、警報発令されていても来所される利用者もおられ、継続的な周知が必要です。		気象警報発令時の対応について、有事の際に混乱がないよう、利用者への適切な周知をお願いします。		意見なし。	
・問題があり次年度以降改善が必要な点	会員数が減少し活動が困難になり解散となったグループが発生するなど利用者の高齢化により利用人数は減少傾向にあります。また、マッサージ機、スカイウエルや血圧計利用の個人利用者も、利用者が固定化しており毎年減少しています。障がい者用トイレは、建築当時のもので、古い便器に固定の手すり、利用づらい状況です。当センターは、一般の避難所にもなっているため、誰でも利用しやすい多目的トイレにする必要があります。		利用人数の減少や利用者の固定化の解消が課題です。設備の更新等については、関係所管と協議しながら必要に応じて実施していきます。		施設の性質上、女性よりも男性のほうが利用されにくい傾向があり、そういったこともあって利用者を増やすことはなかなか難しいと思う。	
・改善方法とその時期	高齢者が関心ある講座・教室などを引き続き開催し、受講後にグループ活動化を支援し、利用人数の増加を図ります。障がい者用トイレの改修については、川西市と協議を進めます。		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、貸館を制限した期間もあり、施設利用者数が減少していますが、今後も魅力ある講座の開催等により、利用者の増加に努めてください。		特になし。	

【記入上の留意点】

(1) 指定管理者は、自己評価記入欄に、市所管課は、一次評価記入欄に評価を記入いただきますようお願いいたします。

(2) 水色の表観覧にはドロップダウンで評価(A、B、C、D)が選択できます。評価欄の濃淡ピンク色の部分は、水色の部分に評価を入力すると自動的に総合評価が表示されます。